

147 「主よ感謝します」

主よ感謝します 今のこのときを
こころみの中にも 主の平安がある
なにが(なにが) わたしを(わたしを)
主から(主から) はなすのか(離すのか)
悩みか(なやみか) 苦しみか(苦しみか)
飢えか(うえか) つるぎか(つるぎか)
なにものも私を はなすものはない
主の深い愛から はなすものはない

新聖歌188番 「救い主は待っておられる」

1. 救い主は待っておられる お迎えしなさい
心を定(さだ)め今すぐ 主にこたえなさい

* 今まで主は待たれた 今も 主はあなたが
心の戸を開くのを 待っておられる

2. ひと足 主に近づくなら 受けてくださる
心の闇(やみ)は消え去り 愛がわき出る

* (くりかえし)

<リビングプレイズ 219番>

新聖歌486番 「雄雄しくあれ」

- 1 雄雄しくあれ 強くあれ 少年たちよ
神様は どこにでも共におられる われらを倒して
負かすものはない 雄雄しくあれ 強くあれ 強くあれ
- 2 雄雄しくあれ 強くあれ 少年たちよ
神様の み教えを 守りおこない 右にも曲がらず
左にもそれず ただ真っ直ぐ進むのだ 進むのだ
- 3 雄雄しくあれ 強くあれ 少年たちよ
神様の誓(ちか)われた 約束の地は
正しい信仰だ きよい行ないだ
行(ゆ)け これらを取るまでは 取るまでは アーメン

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。
われは聖霊を信ず。
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌201番 「イエスはわがいのち」

- 1 イエスはわがいのち また喜び すべてののすべてぞ
われにとりて 悲しめるときは なくさめ励ます
世(よ)にただ ひとりの友ぞ
 - 2 イエスは火のごとき ころみにも 勝たせて恵みを
さらにたまう 日々なすわざをば 祝して実りを
豊かにしたもう 友ぞ
 - 3 イエスはかくわれに まことなるを 忘れまつる日の
などあるべき みむねをかしこみ みわざを励みて
日も夜(よ)も したがい つかえん
 - 4 イエスは誰(たれ)よりも まさる友ぞ よに生きるかぎり
われはたよらん よを去りてのちも とこしなえまでも
変わらぬ愛もて たよらん
- アーメン

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらの日用(にちよう)の糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌62番 「天(あま)つみ民も」

天(あま)つ み民も

地にある者も

父 子 御霊(みたま)の神をたたえよ

神をたたえよ

アーメン